

事業評価報告書

1 地域課題の名称

大学生による商店街課題解決(富山大学)

2 市町村名及び評価部局課名

富山県商工労働部商業まちづくり課

3 課題の概要

中心市街地の空洞化の進行等により、地域の商店街は空き店舗が目立ち、施設の老朽化や後継者不足、賑わいの低下や顧客の減少等の課題が深刻な状況にある。

各商店街においては、これまでも地域の特色を生かした賑わいの創出・魅力向上の取り組みを実施しているものの、イベント等のマンネリ化や商店街活性化のアイデア不足等に陥っている。そこで、商店街と学生のマッチング機会を創出することで、よそ者・若者の視点から新たな商店街活性化策を提案し商店街の課題解決を図るもの。

4 解決策の提言に対する評価(観点及び分析等について、具体的に記載願います。)

パークレットのデザイン・制作をするだけでなく、イベントを活用してパークレット設置に係る時間と滞留人口の変化等を分析した点が良かった。

また、まちおこしの拠点を目指したリノベーション計画については、学生が主体となって提案を行っており、施工に至るまで継続的に地域と連携していくことが期待できる。

今後の課題として、状況別にパークレット設置に係る効果検証する等が挙げられると思うが、引き続き学生と地域と連携した取り組みを継続してほしい。